

議 題

《 報 告 事 項 》

- 1 令和6年能登半島地震 被災地派遣職員報告会の報告について（都市政策部都市基盤室）
*詳細は別添の通り

- 2 被災地への震災・学校派遣チーム（兵庫県教育委員会所管 EARTH 員）派遣（4次派遣）について（教育部学校教育室）
 - ・兵庫県教育委員会による派遣
 - ・派遣期間：令和6年2月5日(月)から9日(金)
 - ・派遣教職員：芦屋市立山手中学校 教諭1名
 - ・派遣先：石川県珠洲市教育委員会及び珠洲市内の避難所となっている学校等

令和6年能登半島地震 被災地派遣職員報告会の報告について

- 1 報告会日程 令和6年2月6日(火)11時00分～12時00分
- 2 会 場 東館3階大会議室
- 3 発 表 者 ①能登半島地震災害先遣隊報告
防災安全課 主事 秋山 裕登
防災安全課 主事 國則 友希
②令和6年能登半島地震緊急消防援助隊
消防署東山出張所 係長 玉川 禎巳
③能登半島地震災害支援報告
DX行革推進課 主幹 三柴 哲也
総務課 主事 藤川 達樹
- 4 閉会の挨拶 高島市長
- 5 参 加 者 77人(内 zoom 参加者41人)
- 6 そ の 他 報告会について、動画を後日掲示板にアップロードする予定です。
質問の回答についてもあわせて添付します。
- 7 写 真

①



②



③



市長挨拶



避難所	45 ※1増
避難者数	1393 ※48人減
避難所状況	内閣府が手配したパン、トイレトペーパー、子ども用ミルクを珠洲市へ配送(トラック協会の協力) 内閣府が手配したパン、アルファ化米、飲料水、内閣府が手配したパン、アルファ米、飲料水、簡易トイレを陸上自衛隊のヘリ、海上自衛隊の艦艇により、珠洲市(野々江総合公園、狼煙地区、高屋地区、大谷小中学校、日置ハウス)に配送
1.5次避難所(県内合計)	3 いしかわ総合スポーツセンター(金沢市)、石川県産業展示館(金沢市)、小松市総合体育館(小松市)
1.5次避難所避難者数(県内合計)	252 ※減。累計1350人
2次避難所(県内合計)	247 ※増。受け入れ可能数1101施設(県内外)
2次避難所避難者数(県内合計)	5195 ※増。累計6572人(受け入れ可能数30955人)
集団避難	102名(1月21日(日)から金沢市医王山スポーツセンター) ※地元の記事に、1年生24人、2年生46人、3年生32人と記載(1/21) 奥能登地域の小中学生に向けた学習支援 奥能登地域で使用されている教科書で、3学期に学習する内容に関連する参考動画や確認問題を県教育委員会のホームページに記載(2/2本部会議録から記載) 教員の被災や中学生の集団の避難により、教員が不足する奥能登の小中学校に、金沢・加賀地域の教職員を派遣(珠洲市、輪島市、能登町)
高校生を対象とした2次避難所【県内】高校1・2年生	珠洲市を含む能登6市1町に在住の生徒で生活環境等の確保の観点から避難が必要な高校生。1月15日～当面の間、70名程度が避難 ○被災地外に避難している高校1・2年生を対象とした学習機会の確保 金沢大学と連携して学習の場所等を提供し、学習機会の確保を図る ・対象 奥能登2市2町の県立高校に在籍し、被災地外に避難している高校1・2年生 ・期間 2月2日(金)～3月15日(金)の平日9:00～15:00、場所 石川県文芸会館 ・内容 在籍高校のオンライン授業又は自習、高校教員による対面授業(月・水・金の午後) ・その他 金沢大学が運営を補助(学生ボランティアの活用、昼食・飲料の提供など)
人的被害	死者101名※増(うち災害関連死6名)、負傷者249名(軽傷47名・重傷202名含む) ※安否不明者は2名
住家・非住家被害	6933(全壊2937・半壊1737・一部損壊2259) ※増
高齢者施設の被害状況	6(施設一部損壊4、ガス1、断水1)
障がい者関係施設の被害状況	2(断水・施設一部損壊) ※資料から記載がなくなっている
火葬場	珠洲市市営斎場(設備一部損壊により自施設での火葬不能)
停電情報	約540戸 ※減
断水状況	約4800戸(ほぼ全域:一部の小規模施設エリアで解消)
水道の復旧対応	浄水施設の被害状況確認・修繕 ※県資料にはずっと記載がありました。参考に追加しました。
水道の復旧時期の見込み(仮復旧)	2月末～一部地域で仮復旧の見込み。以降順次拡大。一部地域は4月以降となる見込み
廃棄物処理関係	能登地域の焼却施設・し尿処理施設等 計9施設が使用不可、避難所のごみ回収支援が5日から、し尿の回収は3日から行われている
産業廃棄物の仮置き場	2/1～ 鉢ヶ崎海水浴場駐車場
生活ごみ	全国清掃事業連合会のごみ収集車を派遣 → 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、志賀町、中能登町 ※ 県内事業者のごみ収集車の派遣台数の増及び各市町の一時集積場の設置による効率化 ※ 焼却について、県内・福井県において広域処理
し尿の処理	避難所等からのし尿の回収のため、県内事業者(県廃棄物事業協同組合)、日本環境保全協会のバキュームカーを派遣(1月3日～) → 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、志賀町
病院	珠洲市総合病院 2/1一般外来の診察を再開(2/1 19:10 NHK 石川NEWS WEB)
携帯電話の復旧状況	立ち入り困難地点(輪島市・珠洲市の17地区の一部に存在)を除き、応急対応による仮復旧が概ね終了 立ち入り困難地点については、原則、道路啓開後3日以内に仮復旧見込み
孤立集落の状況	なし ※1/21解消 ※石川県内の孤立集落は実質的に解消。その他、被災地域全域に要支援集落等が存在。石川県は引き続き支援。
森林関係	山腹崩壊3件(珠洲市正院町川尻、岡田、飯塚)、ブルーシートの設置や土砂撤去、現地調査は対応済
応急仮設住宅	456戸(着工済) ※153戸増 ※2月6日には珠洲市の応急仮設住宅が40戸完成見込み(1/29 本部会議での知事発言より)
応急危険度判定	実施4600(危険2686、要注意1168、調査済746) ※1/21終了
学校の始業	珠洲市内の小中学校でも一部、始業済、登校開始済の学校がある
学校の被害状況	11校(校舎・運動場・廊下境界部破損等)
金沢から珠洲までの移動	【県管理道路】 通行止め 26路線(※減) 60箇所(※減) のと里山海道(徳田大津IC～穴水IC)※徳田大津IC～横田IC(金沢→輪島)緊急車両等通行可 (国)249号 珠洲市真浦町 など 【自動車専用道路】 通行止め 能越自動車道(のと三井IC～穴水IC(輪島→金沢)) ※今週末(2/3,4)をめどに能越自動車道「のと里山空港ICから穴水IC」の輪島方面の通行止めを解除予定(1/29 本部会議での知事発言より)
能登地区のバス	【路線バス】 北鉄能登バス 一部路線を除き運行 北鉄奥能登バス 2/5(月)から一部路線で運行再開 【特急バス】 1/25(木)から北陸鉄道グループが、金沢駅から穴水駅経由で、輪島市、珠洲市、能登町をそれぞれ往復する無料の特急バスを運行
応援派遣の状況	避難所運営 珠洲市199名、浜松市、福井県、千葉県、山梨県、兵庫県、千葉県、神戸市、熊本市
被災ペットの対応	・県獣医師会が被災地に獣医師を派遣。避難所を巡回し、ペットに関する相談等に対応 ・県獣医師会で被災ペットの一時預かり支援を実施(預かり期間を「1か月間」から「3月末まで」に延長) ・いしかわ総合スポーツセンターにトレーラーハウスを活用したペット飼育スペースを設置(ペットの管理、世話は飼い主で実施) ・県獣医師会が、ペット専用移動診療車による被災地での診療活動及び健康相談を開始(1/28～)
ボランティア	珠洲市1/31(水)募集開始、2/3(土)活動開始 1日当たり人員12名程度、作業内容は災害ゴミの片付け・運搬など ※2月9日(金)分まで定員に達したため締切、2月10日(土)以降は、2月7日(水)から募集開始 【県内】1.5次避難所(いしかわ総合スポーツセンター・産業展示館)における運営ボランティア 1日60名程度 主な作業:避難所内の案内、食料・物資等の運搬や補充、清掃、ごみの管理
その他	●警報・注意報等の発表基準の運用について 珠洲市を含む7市町では洪水警報・注意報の発表基準(流域雨量指数基準)を7割に引き下げている。 珠洲市を含む14市町では土砂災害警戒情報及び大雨開放・注意報の発表基準を引き下げて運用しており、珠洲市は通常基準の7割で運用されている。 ●石川県災害救助犬協会との協定に基づき、珠洲市に対し災害救助犬の派遣を要請(石川県危機管理担当) ●神戸市の会社が珠洲市に4機、コンテナ診療所を設置(新聞記事より) ●県資料P45「保健医療福祉調整本部会議による支援機関との情報共有・調整」より 珠洲市内の歯科診療所の再開の目途が立っていないため、珠洲市内で歯科治療を行うことについて検討中 ●義援金の配分 第1回配分委員会での以下の配分を決定。準備でき次第、給付を開始予定 人的被害:死者・行方不明者20万円、重傷者10万円 住家被害:全壊20万円、大規模半壊15万円、中規模半壊10万円、半壊5万円 七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町の全住民:各5万円 ●羽咋市 2/2に断水解消